

「SOGI」とは多様な性的指向や性自認。私たちは毎月の定例会で、院内でのSOGI支援推進のために色々な議論を行っています。

答えが出ないことも多いですが

私たちがどんな検討を

行っているのかを定期的に

ご報告いたします。

今回の議題

選ばれる大学 選ばれる病院になる ための取り組み

選ばれる大学・
病院になるために
病院内外での取り組みを
検討しました。
今回はその取り組みを
ご紹介いたします。

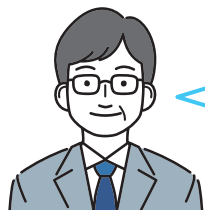
※アライ (Ally) とは「同盟」「仲間」「味方」などを意味する英単語。性的少数者にとっての理解者、支援者を意味します。当院では、性的少数者への差別や偏見に与せず、当院が提供する医療サービスを性的少数者に届けるために取り組む者を指します。「アライ養成研修」修了者は名札にアライを示すレインボーのバッジを付けています。



SOGI支援チームは、本学の「高知大学におけるSOGIの多様性に関する基本方針（令和4年1月27日制定）」に準拠し、当院内で以下の目的を達成するために活動しています。

研修、提言などの活動を通じて
附属病院職員のSOGIへの
理解を深めること

多様な性の在り方を持つ人々が
苦痛なく安心して受診、治療を
行うことができる院内環境
づくりに資すること



SOGIを理由に受診が遠のいてしまうという当事者の体験談を聞いたことをきっかけに、SOGI支援チームを立ち上げたことを振り返っていました。どのようなSOGIをお持ちの方にも、安心して受診していただけるような取り組みを進め、またそれをHP等で情報発信してきました。ですが、そういった取り組みをきっかけに当院を選んだというお声はまだ聞いたことがありません。安心して受診ができることを理由に当院を選んでもらうために、もっと多くの方へ知ってもらえる機会を考えたいです。



市民公開講座はどうでしょうか。安心して受診していただけるような病院づくりのため、アライ※養成研修など院内の環境整備を進めてきましたが、まずは「選ばれる病院」になるために、知ってもらうことが必要だと思います。



いいと思います。市民の方々にSOGIについて身近に考えてもらえるきっかけにもなり、当院の取り組みを知ってもらえる機会になるのではないのでしょうか。検討を進めていきましょう。



また、これまでのチームの活動を通して、SOGIに関するサポートは教職員や学生にも必要なことがわかりました。病院内の取り組みだけでなく、学生たちにも安心して学校生活を送ってもらえるような取り組みについても今後検討が必要だと思います。



まずは知ってもらうことから始めていく必要があるという点では、学生さんについても同じことが言えますよね。SOGIについての基本的な知識だけではなく、チームについて、またその取り組みについて伝えられる機会ではないのでしょうか。



入学オリエンテーションの際に、病院の取り組みや学生が相談できる場所があること案内ができます。他大学では、SOGIに関するパンフレットの作成を行っていると聞きました。選ばれる大学になるために、そのような取り組みも少しずつ進めていけたらいいなと思います。

その後

病院の新入職員と、医学部の新入学生に対して
SOGI支援チームとその取り組みを案内しました。
また、市民公開講座開催が決定しました。

新入職員・新入学生へSOGI支援チームの案内

病院の新入職員に向けて

2024年度より「SOGIについて(SOGI支援チームのご紹介)」をWEBにて配信し、新入職員は原則全員受講となっています。今年度以降も継続して、行っていきます。

医学部の新入学生に向けて

2025年4月2日のオリエンテーションにて、保健管理センター(医学部分室)より、SOGIに関する相談窓口について案内しました。



オリエンテーションの様子

市民公開講座の開催決定

高知県HIV診療連携体制強化事業
高知大学医学部附属病院 市民公開講座
～今からできるSOGI支援～

日時 2025年7月12日(土)
13:30~16:00

13:30~
講演 日高 庸晴 先生
宝塚大学看護学部教授・
京都大学医学部非常勤講師

「LGBTQ+当事者が心地よいと思える
医療と教育を実装するために」

座長：武内 世生 先生 (高知大学医学部附属病院総合診療部准教授)

15:00~
シンポジウム 日高 庸晴 先生
武内 世生 先生
県内当事者団体の方

座長：前田 英武 氏 (高知大学医学部附属病院地域医療連携室MSW)

日高 庸晴 (ひだか やすはる) 宝塚大学看護学部教授、京都大学医学部非常勤講師
文部科学省が2016年4月に発表した性的指向と性自認に関する教職員向け資料の作成協力、監修した法務省
企画の人権啓発映像はYouTubeで約268万回の再生回数にのぼっている。これまでに文部科学省・厚生労働
省・法務省・人事院・警察庁や最高裁判所に設置されている司法研修所、地方公共団体が主催する研修講師
を多く務める。NHK「ハートネットTV」「視点・論点」など新聞やテレビなどマスコミ出演多数。

会場：ちよテラホール
高知市知寄町2丁目1-37 ちより街テラス3階
要事前申し込み (定員200名/参加費無料)
お申し込み方法：
右記QRコード (Forms) または
裏面のFAX用フォームからお申し込みください。

後援：高知大学医学部附属病院SOGI支援チーム

日高庸晴先生(宝塚大学看護学部教授・京都大学医学部非常勤講師)をお招きし、ご講演いただきます。26年にわたる国内最大規模のLGBTQ+調査「ヒダカレポート」を主導され、SOGIに関する著書も多数執筆されている先生です。

医療との接点だけでなく、性的少数者の方がどのような思いを持ち、地域で生活されているのかを学ぶ機会になればと期待しております。

また、高知県内当事者団体の方にもご参加いただき、シンポジウムの開催を予定しております。ぜひご参加ください。

市民公開講座

●開催日時
2025年7月12日(土)
13:30~16:00

●開催場所
ちよテラホール
高知市知寄町2丁目1-37
ちより街テラス3階

お申し込みはこちらから▶

参加無料
先着200名

〈事前申込制〉



編集後記

今回の市民公開講座では、医療と教育の2本柱をテーマにご講演いただきます。特定のSOGIをお持ちの方にとって、病院や学校は性別による区別によりプライバシーの開示がどうしても起こりうる環境であると思います。病院や学校が誰にとっても安心できる場所になるために、一人ひとりのSOGIをありのままに受け入れられる環境づくり「SOGI支援」について、ともに考え、学ぶ機会になればと考えております。皆さまのご参加をお待ちしております。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

チームでは、色々な部署からのご相談をお待ちしています。
みんなが過ごしやすい病院になるように一緒に考えていきましょう。

高知大学医学部附属病院 SOGI支援チーム

問い合わせ先 E-mail: sogi-kms@kochi-u.ac.jp